

■武者小路実篤 小説家、画家。「世間知らず」で文壇に新風，生活と社会改造の{新しき村}建設，独特の野菜絵が人気。

むしゅのこうじさねあつ

内閣発足・・・1885＝ 東京市麴町で，子爵武者小路実世の末子に生まれる。母は勘解由小路家出の秋子。

国民之友始・1887＝ 2歳：父が若死にし，権勢には遠い家庭に育つ。

帝国憲法発布1889＝ 4歳：

足尾鉋毒始・1891＝ 6歳：学習院初等科に入学。朗読と数学が良く，体操・音楽・習字・図画・作文が苦手。

日清戦争始・1894＝ 9歳：

八幡製鉄始・1897＝12歳：卒業し，中等学科入学。武課と体操が嫌いだった。

Bushidou・・・1899＝14歳：慕っていた姉が死去。

ピアノ国産化・1900＝15歳：お貞さんに初恋。

教科書疑獄・1902＝17歳：志賀直哉と同級になり，親しくなる。

日比谷公園・1903＝18歳：学習院高等学科に進む。お貞さんが帰郷して_失恋。文学活動の契機となる。

日露戦争終・1905＝20歳：

満鉄発足・・・1906＝21歳：卒業，ビリから4番ながら，東京帝国大学文科大学哲学科社会学専修に入学したが，

韓国反日暴動1907＝22歳：志賀直哉らと文学研究会をつくり，文学を志すようになって，中退。

アラビヤ創刊・1908＝23歳：_第1詩集「荒野」を自費出版。兄の長女が誕生後まもなく亡くなり，自ら処女作とする短編「芳子」を創作。

伊藤博文暗殺1909＝24歳：_脚本の処女作「或る家庭」。

韓国併合・・・1910＝25歳：_学習院同窓の有島武郎，志賀直哉らと文学同人雑誌{白樺}を創刊，みずから「雑感」とよぶ独創的な感想文を精力的に発表して，同誌の代表的存在になった。自伝的作品「お目出たき人」を脱稿。

明治天皇没・1912＝27歳：この年，房子と結婚。_「世間知らず」を公刊して文壇に新風。

大正政変・・・1913＝28歳：「或る日の一休」発表。

第一次大戦始1914＝29歳：朝日新聞に「死」を発表。

21ヶ条要求・1915＝30歳：_戯曲「その妹」発表。「わしも知らない」が最初の上演。

民本主義・・・1916＝31歳：「或る青年の夢」などの戯曲を{白樺}に発表した。

ロシア革命・1917＝32歳：「日本武尊」「かちかち山」を発表。

本格政党内閣1918＝33歳：_自己の生活改造と社会の改造を願い，十数人の同志とともに宮崎県の辺境に{新しき村}の建設に着手。

ベトナム条約・1919＝34歳：_代表作「幸福者」「耶蘇」「友情」を連載。

大暴落・・・1920＝35歳：「土地」を発表。_第二の{新しき村}を建設。同地で共働共産の生活をつづける。

原敬首相暗殺1921＝36歳：「第三の隠者の運命」と「或る男」の連載を始める。

水平社結成・1922＝37歳：房子と離婚し，安子と結婚。資金集めのため「現代三十三人集」を出版。戯曲「人間万歳」発表。

関東大震災・1923＝38歳：長女誕生。_「白樺」が廃刊。

護憲三派圧勝1924＝39歳：「だるま」を発表。_「不二」を創刊。

治安維持法・1925＝40歳：_「新しき村」を離れ，病身の母に従う。

円本時代始・1926＝41歳：「愛慾」を発表。

金融恐慌・・・1927＝42歳：「母と子」を連載。「武者小路実篤集」出版。_初めて油絵「南瓜」を描き，

共産党事件・1928＝43歳：_母が死去。その後しばらく失業状態で，専ら伝記を執筆し，油絵もさかんに描くようになる。

世界恐慌・・・1929＝44歳：_日本橋{丸善}で初の個展を開催し，神田に個人経営の美術品販売と出版の店{日向堂}開設。

海軍軍縮条約1930＝45歳：

満州事変・・・1931＝46歳：{星雲}創刊するも年内に終刊。{時事新報}に小説「井原西鶴」連載，

五一五事件・1932＝47歳：長与善郎と二人雑誌{重光}を創刊するも3年続かず，

二二六事件・1936＝51歳：欧米旅行，各地で美術館と画家を歴訪。ベルリン・オリンピックも観戦している。

日中戦争始・1937＝52歳：帝国美術院会員になる。

健保+総動員1938＝53歳：岩波新書のために書き下ろし「人生論」，

第二次大戦始1939＝54歳：_誠実無比といわれる画業で復帰。埼玉県に{新しき村}の地が決定。

大政翼賛会・1940＝55歳：「幸福な家族」を連載。_「愛と死」で菊池寛賞。

日米開戦・・・1941＝56歳：_「新しき村」の機関誌{馬鈴薯}を創刊。

・・・1942＝57歳：「画集と画論」刊行。_文学報国会劇文学部長に就任。

創価学会検挙1943＝58歳：中国・南京で開かれた中日文化協会主催全国文化代表者大会に参加。

第二次大戦中に日本の参戦を「聖戦」とたたえ，

敗戦・・・1945＝60歳：小説「母の面影」連載，

新憲法公布・1946＝61歳：_公職追放となる。

極東裁判決・1948＝63歳：志賀直哉・安倍能成らと_「心」を創刊。「馬鹿一」を連載。

三大事件・・・1949＝64歳：「真理先生」を連載するなど，素朴にして玄妙な生命賛仰，人間賛仰の世界をきずいた。

朝鮮戦争始・1950＝65歳：{新しき村}から「武者小路実篤著作集」刊行開始，

独立回復・・・1951＝66歳：_追放解除後，文化勲章受章。文庫になった「真理先生」がベストセラー。

メーデー事件・1952＝67歳：芸術院会員に復帰。「武者小路実篤作品集」刊行。

TV放送始・・・1953＝68歳：小説「空想先生」，

自衛隊発足・1954＝69歳：「武者小路実篤全集」刊行。{心}に「山谷五兵衛」連載，

55年体制始・1955＝70歳：「古稀画帖」限定50部刊行。

なべ底不況・1957＝72歳：小説「白雲先生」連載，

インスタアン・1958＝73歳：_経済的自活を達成した{新しき村}の40周年記念祭を開く。

美智子妃・・・1959＝74歳：小説「馬鹿一の死」，

安保闘争・・・1960＝75歳：{新しき村}から{この道}を創刊，「道徳論」を連載し，毎号のように挿絵解説を執筆。

大学紛争始・1965＝80歳：小説「山谷五兵衛完敗」。東京都より名誉都民称号。

いざなぎ景気1966＝81歳：

美濃部都知事1967＝82歳：以降3年，{新潮}に小説連載，他の雑誌に随筆の長期連載を始め

震ヶ関バトル・1968＝83歳：_「新しき村」50周年祭に臨み，

ドルショック・・・1971＝86歳：{新潮}に最後の小説「或る老画家」。{PHP}に「シリーズ 人生随想」連載始め，

角栄金脈辞任1974＝89歳：最後の油絵「蔬菜図」，

クワパル事件1975＝90歳：{PHP}の「シリーズ 人生随想」が34回で終り，

田中角栄逮捕1976＝91歳：脳卒中で_没した。

新潮日本文学アルバム，調布市武者小路実篤記念館，「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，山田風太郎「人間臨終図巻」，「目でみる日本人物百科」，